

第3回橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会 会議録

会 議 名	第3回橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会			
日 時	令和3年12月15日（水）午後2時30分～午後4時30分			
場 所	橋本市教育文化会館3階第1研修室			
出席者	委 員 (敬称略)	堀内 秀雄 平家 利也 井濶 千恵子 今田 実 戸島 浩子 平田 敬二	乾 幸八 田村 亜美 玉井 勝代 上田 ひと美 中谷 維志	前田 陽一郎 森田 知世子 是枝 美海 岸田 昌章 東 美樹 【出席委員：16名】
欠席者	委 員 (敬称略)	佐藤 陽子	森川 嘉久	【欠席委員：2名】
事務局		総合政策部長 上田 力也 政策企画課長 中岡 勝則 政策企画課長代理兼地域振興係長 前川 朋久 地域振興係主査 上原 慎太郎 地域振興係副主査 乾 沙也香		
次 第	1. 開会 2. 報告 ① すこやか橋本まなびの日 ② グループ会議（令和3年10月26日開催） 3. 議事 ① 今後のスケジュール（案） ② 橋本市の自治と協働をはぐくむ条例の改正 ③ 次回開催日程等 4. 閉会			
資 料	資料1 アンケート集計結果 資料2 はぐくむ委員会 グループ会議 会議録 資料3 今後のスケジュール（案）			

1. 開会

乾副委員長より開会挨拶

2. 報告

① すこやか橋本まなびの日

事務局よりアンケート結果の報告及び分析結果の報告。

東委員より事前準備及び当日の報告。

【意見交換要約】

- ・アンケートの集計及び分析の報告書は事務局でやらずに、委員で行う。アンケートの分析はもう少し詳しく行う。事務局はもっと高度なことに時間を使った方がよい。役割分担が大事。
- ・重点をどこに置くか明確にして、イベントに臨む。総括や振り返りを丁寧に行い、来年に活かす。
- ・会議の場で出た意見は事務局と協力し、委員でまとめる。

② グループ会議（令和3年10月26日開催）

事務局より報告。議事①今後のスケジュール（案）と同時進行。

【意見交換要約】

- ・グループ（以下、「G」とする。）会議で役割分担をした事業について、委員会で企画を報告して進める。
- ・本日会議前に開催された社会教育に関する研修会は非常に良かった。共有できる勉強会は様々なところと共有してほしい。
- ・地域にある協働の素案を活かしていく必要がある。
- ・事務局は委員会外で出た委員からの質問や課題についても、わかる範囲で情報提供を行う。
- ・広報はしもと令和4年5月号の記事の作成担当は協働のまちづくりGとする。

【事務局】

- ・地域協議会等への委員会の関与については、求めに応じて検討していく。
- ・委員会では市全体をとらえて、市民協働を達成するための意見を求める。そのために必要な参画の機会は設けていく。
- ・委員会での検討事項についての整理を事務局で行う。

3. 議事

① 今後のスケジュール（案）

報告事項② グループ会議（令和3年10月26日開催）に同じ。

② 橋本市の自治と協働をはぐくむ条例の改正

はぐくむ条例第10条地域運営組織の設立要件に関連する附則を2年延伸する変更を行う事を事務局より説明し、承認を得る。

【委員意見交換要約】

- ・改正条文については文書担当と協議し進める。
- ・今回の変更は地域運営組織が全市に設立される期限ではなく、要件の設定期限を延伸するもの。委員会後に延伸期間が変更となった場合は報告する。

③ 次回開催日程等

- ・2月のはぐくむ委員会は平日の昼に開催することとし、日程は後日調整する。
→令和4年2月9日13時30分に開催する。
- ・次回開催日程調整及び以降の会議の開催時間や日程については、事務局よりアンケートを実施する。

④ その他

以下のことを報告。

- ・自治体法務研究という雑誌にはぐくむ条例制定に関する記事が掲載された。
- ・市HPに協働のまちづくりのバナー広告を設置し利便性の向上を図った。
- ・12月1日からHP上ではぐくむサポーターの登録が可能になった。

4. 閉会

以上

【会議録署名欄】

委員長

堀内秀雄

【会議録署名欄】

委員 前田 陽一郎

【会議録署名欄】

委員 中谷 維志